



# (社) 小田原青年会議所

2011

ODAWARA  
JUNIOR CHAMBER, INC

[2011年度 スローガン]

# 誉

ほまれ

一人ひとりが、  
このまちの誇りとなれ!

2011年  
年間事業報告書

姉妹JC (HJJCC) と  
ミスチェリーブLOSSAMが  
ハワイより来日!!

2011年度！褒賞受賞者決定！

(18頁)



女子会緊急発動中!?

一体どうやった!?

観光庁長官を呼べた訳!

(6頁)

10月例会 Soul food Festa ここで明かされる!

あの  
〇〇君が **なぜ!?** ここまで  
熱くなったのか? (11頁)

**新** **事実!!**  
(13頁)



「世界を感動させる観光文化都市をめざして」



このまちが好きだから  
私たちは活動している・・・





**2011年度 社団法人小田原青年会議所は  
以下の役員で運営させていただきました  
1年間ありがとうございました！**

理事長 釘持賢祐      直前理事長 吉澤芳之      副理事長 小楠雅昭

副理事長 村上道明      副理事長兼拡大議長 田代守孝      専務理事 田川順也

監事 松本浩      監事 船山修      特別理事 古川大司

事務局長 小形健作      誇りあふれる市民意識確立特別委員会 特別委員長 杉山隆寛

輝く未来創造室 室長 佐藤友彦      J Cの魅力開発室 室長 杉崎尚人

組織進化情報発信室 室長 加藤千潮      徳のこころ醸成委員会 委員長 下田悦基

夢を繋ぐまちづくり委員会 委員長 神戸秀典      会員交流委員会 委員長 平野滋樹

アカデミー委員会 委員長 磯崎武志      総務広報委員会 委員長 谷聖昭

公益財務委員会 委員長 石田正法      渉外委員会 委員長 三宅秀和

事務局 次長 竹田将俊      特別委員会 副委員長 室伏菊寿      特別委員会 副委員長 石井昇

公益財務委員会 副委員長 加藤大      理事 伊與田英史      理事 門松圭介

# 理事長挨拶



社団法人小田原青年会議所  
第54代 理事長  
鈕持 賢祐

二〇一一年を振り返って

社団法人小田原青年会議所 第54代理事長 鈕持賢祐

二〇一一年度も全ての事業を無事終了することが出来ました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と改めて感謝申し上げます。そして全ての子ども達が心から誇りに思えるこのまちの創造に向けて、笑顔溢れるまちを創りたい。愛してやまないふるさと、忘れかけているこのまちや国の真を伝え、明るい豊かな社会を創造し、本年「誉」をスローガンに活動して参りました。

各種事業や運動を通じて、真の市民意識変革運動へとつなげていくことが本年、皆様のおかげで達成できたと感じておりますし、地域全体でまだ見ぬ未来を創造し、子ども達が心から誇りに思える、まちに一歩前進したと確信しております。本年この団体で起こった出来事の全てに感謝したい。そして、これからも青年会議所で培った多くの経験を、英知と勇氣と情熱を持って、真の強き小田原青年会議所の創造に向け、一切の妥協なく全身全霊を傾け、JC運動に邁進していくことをお誓い申し上げます。結びに、まちづくりをする我々が元氣なくして、このまちを明るい豊かな社会にすることなど出来ません。全てのメンバーが目を輝かせ、まちづくり運動に向き合える明るい元氣な組織力を生み出せば、必然的に団体の求心力も上がっていくものです。我々全てのメンバーが、己の誇りを胸に抱き、「このまちの誉」たらん青年になることを約束させて頂き結びます。皆様本当にありがとうございました。

## 賛助会員紹介

社団法人小田原青年会議所はご覧の賛助企業様と会員の会費で運営されています。

企業名	担当者名	企業名	担当者名	企業名	担当者名
ケーピーシー	川辺 直行	(資) つばめや写真店	斉藤 雄致	(有) 井島商店	井島 章博
(有) 小島商事	小島 憲弘	(有) 八百忠商店	内山カツ江	旭電機(株)	石島 鉄也
小料理おかめ	吉田 美代子	(有) いろは	内田 次郎	(株) 常盤製作所	常盤 紳一
大田和公認会計士事務所	大田和 俊彦	(有) 山田会計事務所	山田 敏紀	道場院	都築 顕道
小沢重彦税理士事務所	小沢 重彦	常盤商店	常盤 幸郎	(有) 雅エージェンシー	竹内 雅二
(株) 菊大	菊場 康雅	(有) 洋月	井上 喜司	(株) ハシモト	橋本 慎雄
(有) 韓国焼肉店ウル中町店	伊藤 恵孝	渡辺パイプ(株)	渡辺 元	ジュテームホンダ	本多 純二
(有) ドンガバチョ	清 信保	弁護士齋藤尚之	斉藤 尚之	妙圓寺	中野 隆雄
(有) 昇玉	込山 泰正	豊島政策研究会	豊島 輝慶	川辺法律事務所	川辺 周弥
(有) 魚國	古川 孝昭	グラマラス	小川かおり	うまけりゃいい屋	又野 裕詩
コブホムセンター	長谷川 豊太	勝俣組	安藤 勇次	(株) 尾崎商店	尾崎 和
(有) 河鹿荘	井島 誠行	(株) 美濃屋吉兵衛商店	鈴木 匡	(株) 報徳会館	草山 幸子
(有) 早瀬幸八商店	早瀬 幸弘	(株) 東華軒	飯沼 寛雄	杉山歯科医院	杉山 健
(株) エイチ・エス・エー	田中 勉	(有) 花泉	古屋 光章	杉崎産業(株)	杉崎 武彦
(株) 相模ビルメン	芦川 良和	(株) 日栄工務店	一寸木 正直	(株) 原忠	原 浩
(有) まると	穂坂 茂治	柳下住宅設備(有)	柳下 正太	OZAX 工業(株)	小沢 良雄
(株) 吉池旅館	鈴木 和男	(株) 西電工	西田 卓哉	(株) 花憐	金山 慶昭
藤尾威文税理士事務所	藤尾 威文	(株) リースキン神奈川	興津 義昭	(有) 池谷新聞舗	本多 克好
(株) 浅野商店	浅野 弘人	片野浩史税理士事務所	片野 浩史	(株) 小田急エージェンシー	細井 博幹
柏木歯科医院	柏木 勢	天乃家石材店(株)	天野 恵介	鈴廣かまぼこ(株)	鈴木 博晶
(有) 武松工務店	武松 完	(有) 加藤電機	加藤 智晃	小料理 大こう	澤田 幸夫
(株) サンガレージ	大胡田 勝久	(株) 大井松田カートランド	夏苺 隆裕	(株) 鈕持技建	鈕持 寛正
(株) ファーレン小田原	鈴木 友徳	守屋てるひこ事務所	守屋 輝彦		
(株) 吉沢モータース	吉澤 仁	三栄管工業(株)	川瀬 公之		
(有) 大川染洗工場	大川 和重	司建設(株)	鈴木 達之		
(有) 富澤時計店	富澤 雅夫	そば処橋本	近藤 忠之	※順不同、敬称略	
(株) トープラ	大滝 靖生	(有) アイプラン	栗田 康広		
(有) スドウ工営	須藤 公司	(株) 丸江	江島 賢		
(有) プランニングボード	松木 裕一	アサヒトヨー住器(株)	渡辺 久恭		

2011年度



事業のすべて。

6月	5月	4月	3月	2月	1月	
<b>6月例会</b> JC 箱根フォーラム	<b>5月例会</b> OB 合同創立記念例会	<b>4月例会</b> みんなで一緒に守ろう、 創ろう、強いJC	<b>3月例会</b> アクティブシチズン あふれるまちの創造	<b>2月通常例会</b>	<b>賀詞交歓会</b>	<b>例会</b>
<b>夢を繋ぐ まちづくり委員会</b>	<b>アカデミー 委員会</b>	<b>会員交流 委員会</b>	<b>誇り溢れる市民意識 確立特別委員会</b>	<b>拡大会議</b>	<b>事務局</b>	<b>担当 委員会</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■全国城下町シンポジウム (11日~12日)</li> <li>■J・NET総会 (17日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公益法人制度 改革対応セミナー (14日)</li> <li>■ASPACマニラ大会 (26日~29日)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■第1回研修セミナー (7日)</li> <li>■拡大会議 (23日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■定時総会 (1日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■京都会議 (20日~23日)</li> </ul>	<b>事業</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ソユーズ打ち上げ成功 さん長期滞在へ (8日) 吉川</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ビンラディン容疑者を米軍が 殺害 (1日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福島原発事故、最悪「レベル7」 チェルノブイリ級に (12日)</li> <li>■東北新幹線、東京―仙台で運 転再開 震災後初 (25日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■東日本大震災発災 (11日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■京大入試の試験中、問題をネッ ト掲示板に投稿 (27日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■昨年の全国大会で作られた夢 櫻が箱根駅伝表彰式で使用され る (2日)</li> <li>■サッカー日本代表、アジア主 者 (29日)</li> </ul>	<b>月間主なニュース</b>

12月	11月	10月	9月	8月	7月	
<b>12月例会</b> 卒業生を囲む会	<b>11月例会</b> 「国家とは何か」	<b>10月例会</b> オダワラソウル フードフェスタ 2011	<b>9月例会</b> 伝えよう この日本 (くに) の誉	<b>8月例会</b> JC サマースクール 美しい「こころ」の学舎	<b>7月例会</b> チームビルディング	<b>例会</b>
<b>会員交流 委員会</b>	<b>誇り溢れる市民意識 確立特別委員会</b>	<b>夢を繋ぐ まちづくり委員会</b>	<b>誇り溢れる市民意識 確立特別委員会</b>	<b>徳のこころ 醸成委員会</b>	<b>アカデミー 委員会</b>	<b>担当 委員会</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■定時総会 (1日)</li> <li>■世界会議ブリュッセル (2日~7日)</li> <li>■アクティブシチズン ミーティング (9日)</li> <li>■ビジネスセミナー (24日)</li> <li>■ありがとうプロジェクト 秦野 (26日)</li> <li>■ありがとう関東地区 宇都宮 (27日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■全国会員大会 名古屋大会 (2日)</li> <li>■HJCC 来訪交流事業 (20日~22日)</li> <li>■全第2回研修セミナー (26日~30日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■神奈川ブロック会員大会 秦野大会 (11日)</li> <li>■全国会員大会 名古屋大会 (29日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■臨時総会 (2日)</li> <li>■JC PCスクール VTR 作成講座 (24日)</li> <li>■全国大会決起集会 名古屋 (27日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■関東地区大会 こだま大会 (9日)</li> <li>■サマーコンファレンス 横浜 (14日~17日)</li> <li>■関東地区大会 こだま大会 (9日)</li> </ul>	<b>事業</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■新語・流行語、大賞は「なで しこジャパン」 (1日)</li> <li>■今年の漢字は「絆」 (12日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■維新の会の橋下氏・松井氏が 当選 大阪ダブル選挙 (27日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■カダフィ大佐死亡 リビア (20日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■台風12号、死者3人・不明 13人 50万人に避難指示・ 勧告 (3日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■NY市場で1ドル115円台突 入、戦後最高値を更新 (19日)</li> <li>■島田紳助さん引退 (23日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■なでしこ世界一 サッカー女 子W杯 (17日)</li> <li>■地デジ、44都道府県移行 アナログ放送終了 (24日)</li> </ul>	<b>月間主なニュース</b>

# 新春祈願会 賀詞交歓会

1月6日(木)  
18:30~20:30  
湯本富士屋ホテル

会員出席率  
86.4%

明るい豊かなまちづくり活動ができるよう交流をすることを目的としました。



理事長所信表明

賀詞交歓会についてお聞きします  
まず事業概要を教えてください  
いつ・何処で・何の目的で開催されましたか

2011年度社団法人小田原青年会議所の運動の方向性を理事長の所信表明から発信することで、地域で活躍される多くの皆様にご参列いただき、2011年度の運動に対しご理解をいただきました。  
来賓・来訪の方々に新たな組織を披露することで、地域に顔の見える社団法人小田原青年会議所を目指しました。  
また昨年度の青年会議所活動に対し多大なご尽力を賜りました御礼をすることにも、今後も関係諸団体の皆様と連携をさせていただきます、引き続きこの地域に根ざした

賀詞交歓会を何故毎年行うのですか？

毎年年初に理事長所信から一年の行動指針と新体制を発表することで、ご参列賜る方々に青年会議所活動に対し、ご理解をいただくことを目的としております。  
また第2部に交流会を設けることで、「賀詞」新年のお祝いをし、「交歓」互いに親しくよきよきを共に、わかち合うことにより、それぞれの地域で活躍されている方々と、年初に交流を図りつつ昨年度の御礼をいたしました。

どのような方をお招きするのですか？

来賓として、それぞれ地域で活躍されている方々からご来場を賜りし、年初に交流を図る事と、昨年度の活動に対し御礼をいたしました。  
衆議院議員・県議会議員・市議會議員・町議會議員、行政関係者として小田原市長・箱根町町長・真鶴町町長・湯河原町町長に御参加を賜りました。  
また商工会議所



賀詞交歓会



例会担当  
事務局員 小形健作



新春祈願会の様子 (松原神社)

# 二月例会

2月1日(火)  
19:00~21:00  
小田原市保健センター  
3階 大研修室

会員出席率  
81.3%

拡大会議について教えてください



例会担当  
副理事長兼拡大会議議長 田代守孝

2月例会についてお聞きします  
まず事業概要を教えてください  
何の目的で開催されましたか

私も拡大会議は、過去の引継ぎ検証を行い当会が置かれている現状をメンバーと共に共有することが最優先に必要であると考え、広報総務会員交流、財政面からの3つの観点から検証を行い発表いたしました。今後5~10年の卒業人数平均入会人数の推移を考慮した中で、非常に危機迫る現状に置かれていることを認識する例会となりまし



拡大会議副議長  
平野 滋樹



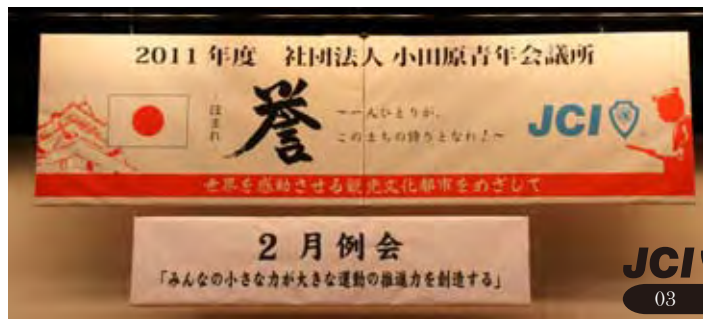
拡大会議副議長  
磯崎 武志

我々拡大会議は、年間を通じて一度の拡大会議を開催いたしました。メンバーには、各委員会より内部出向をしていただき理事長の号令と共にオール小田原で活動に従事できる体制を整えました。50名という目標を掲げ活動してまいりましたが目標には遠く及ばずという結果でありました。しかしながら候補者をデタラ化することが出来るシステムを組んだことで、WEB上でリアルタイムに進捗が把握できるようになり、過去のエクセル管理では得られない情報集積を行うことが出来ました。また本システムは2012年度へ引継ぎも行うことでスムーズなスタートをアシストできたことは大変効果があったと考えます。

2011年度、田代拡大議長のもと総括幹事として拡大活動をさせていただいてJCに入会させるということが簡単ではないという事を改めて痛感いたしました。今回、拡大の手法としてWEBによる拡大システムを設置して小田原JCの現役からシニアの皆様より小田原で起業されている方の情報を多くいただき14名の拡大に成功しました。今後も拡大に関しては、永遠の課題だと思っております。永遠の組んでいき次の世代へと人材を残していかなければなりません、ぜひ来年からも皆様のお力で会員拡大をしていきたいと思っております。  
そして、田代議長をはじめとします拡大会議スタッフの皆様、メンバーの皆様、一年間お世話になりました。



拡大会議  
総括幹事 澤田勇太



3月事業報告

# 三月例会

あふれるまちの創造

会員出席率  
82.7%

3月1日(火)  
19:00~21:00  
小田原市保健センター  
3階 大研修室  
担当・誇りあふれる  
市民意識確立特別委員会



**この例会の事業概要を教えてください**

講師に開成町町長露木順一氏をお迎えし、自分の住むまちをより良いものにするために、見識を積み重ねることを目指して開催いたしました。開成町は人口の増加率が8.3%で県下では横浜や川崎以外ではトップだそうです。土地画整理事業により現在に有効な土地活用が出来たお話を、文化財を利用してアピールする方法などをお話頂きました。市民にとり一番近い行政単位である地方自治体の抱える現状の課題を認識し、そのなかで地域市民の果たすべき役割として何があるのかを知ること、市

民一人ひとりが行政に対し関心を持ち、積極的に参画できるようなまちになってほしいと思っております。

**アクティブシチズンってなに？**  
(室伏副委員長)

地域政治や地域の諸問題に対し、自分事として捉え、その課題解決に向けて主体的、積極的に行動



動していく市民のことで、要するに自分がこのまちをつくらせてやるんだと気概をもって行動する人、どうしたらこのまちが良くなるかを考えて行動する人をアクティブシチズンとしておりました。

**この例会を通じて将来このまちがどのように変わって欲しいか**

市民と行政とが同じ方向を目指し、共に手を取り合いまちづくり



例会担当：  
誇り溢れる市民意識  
確立特別委員会  
副委員長 室伏 齋秀



に取り組んでいること。市民の積極的な参画により投票率が向上し、市民の行政に対する関心が高まらなっていく。

**この例会成功に終わったと思いますが、もしも同じ担当が出来たら付け加えたい事ある？**

講師との打ち合わせを十分にやったうえで、まちづくりの手法ではなく、市民一人ひとりがどういった役割を負うべきか、やる気を与えられるような未来志向型の講演、事業にしたほうがよい。講演は短くして、討論の場を積極的に設けたほうが良い。出席者全員で参加することの出来る設えをしたほうが良い。(3月例会では出席者の積極的な参加というものを促すことができなかったため、十一月事業アクティブシチズンミーティングにて参加者全員参加型の



YES, NOクイズを取り入れ一人ひとりが参加できるように設えと致しました。

4月事業報告

# 四月例会

みんなと一緒に守ろう、創ろう、強いJCI

会員出席率  
86.0%

4月2日(土)  
19:00~21:00  
料亭 門松  
担当・会員交流委員会



**4月例会について下記にお聞きください**  
**まず事業概要を教えてください**

震災後初の例会ということで、当初開催も危うい状態でしたが、会員交流として皆でとにかく集まるのが重要と考え、今後の(社)小田原青年会議所の運動の指針をメンバーへ伝えること、メンバー同士の結束力を高め、士気、モチベーションを高めること、今後予想されている東海地震、関東地震に備え、メンバー及びその家族を守るための防災情報の発信を行い、防災意識を高めることを目的に開催しました。

**震災後初の例会を行うにあたっての思い**

様々な諸団体がこの時期中止を訴えていたが、小田原JCIは絶対に中止してはいけないと思いい、どうしたらメンバーの方に来てもらえるかに重きを置き、例会の企画をしました。

**本当にやりたかった内容とは？**

小田原アリーナにて、「とにかく楽しい」「2時間笑えばなし」のレクリエーション交流例会を開催したかったです。

**急遽内容を変更して大変だった事は？**

様々な情報が錯綜し、特に計画停電の日程も見えず、開催場所に悩みました。また、開催決定してからの時間がなく、メンバーのことを考えれば考えるほど内容をいかにするか決断ができず、苦勞しました。

**絆ストラップについて教えてください**

4月例会内で活用してくださいと寄木細工のお店でもあるクラフトえいと様(小田原市城山1-6-6)が「頑張れ東北・絆」ストラップを60個ご提供いただきました。例会内でチャリティ(1個500円以上)を行った所、合計53,000円集まりました。このお金も全て義援金とさせていただきます。ご協力有難うございます。



会員交流委員会  
委員長 平野 滋樹



# 五月例会 OB合同 創立記念例会 歴史と伝統、そして未来へ

会員出席率  
81.1%



小田原J.C 新入会員



小田原J.C  
シニアクラブ  
川邊直行先輩

跡を知ることにより今後の運動の糧にする。また東日本大震災支援について理解を深めるために開催しました。

OBの本音のお話を聞いてどう感じましたか？

シニアクラブ会員の代表者の方々に当時の苦労話や小田原J.Cについて過去の軌跡を

5月10日(火)  
19:00~21:00  
ベルジュール

5月OB合同創立記念例会は何の目的で行うなぜOB合同は必要なのか？

シニアクラブと現役メンバーの交流がなされ、互いに新たな「気付き」が生まれ、シニアクラブと現役メンバーが一体となった強い組織を創り上げること。また、創立記念例会の意味合いを再確認し、現役メンバーが過去の軌



披露していただき、現役メンバーにとって多くの新たな気付きを得る場となり、シニアクラブ会員と現役メンバーとの一体感を持つことができ、例年よりシニアクラブ会員の参加人数が多数になったと思います。また、例会冒頭にて東日本大震災の犠牲者へ黙祷を捧げ、現役メンバーで行った被災地への義援金の募金活動について重ねての協力依頼とこれまでの義援金募金の報告を行い、今後の活動へ理解を深めることで被災地への支援となった。



湘南ベルマーレ FAO からのPRタイム

今年で卒業され来年からOBとなる磯崎委員長に聞きます。シニアクラブって何ですか？

現在シニアクラブ会員の人数は317名いらっしゃいます。卒業生の殆どがシニアクラブに入会しJ.Cを卒業しても私達と共にまちづくり活動をしながら現役へのサポートをしてくれます。私も現役で15年間J.Cをやってきましたが先輩OB(シニア)のサポートが



小田原J.C  
シニアクラブ  
釘持全祐先輩

無ければこれまでの活動は出来ませんでした。今年卒業したらもちろんシニアクラブ会員となり私が先輩からしてもらった事を後輩へ伝えていきます。



アカデミー委員会  
委員長 磯崎武志



小田原J.C シニアクラブ  
飯沼 寛雄先輩をはじめとする先輩諸兄



# 六月例会

## 『JIC箱根フォーラム』 〜とるこ箱根。観光エリアの創造に向けて〜

会員出席率  
88.8%



6月16日(木)  
18:30〜21:00  
湯本富士屋ホテル  
JICサミット  
〜志高きJAYCEEよ、箱根山へいぎ集へ〜  
17:00〜18:00

6月例会は何の目的で行われたのですか？

我々の属する観光エリア（御殿場・裾野・沼津・三島・熱海・あしがら・小田原）を、日本を代表する観光エリアにしていき、関連地域の青年会議所と連携して具体的な運動展開をしていく気運を高めていくことです。

苦勞と歓喜・一番苦勞した点と一番感動した点を教えてください

一番苦勞した点は、広域観光エリアの創造に向け、具体的な事業展開が見えない中、他LOMの方々を巻き込んでいくことに苦勞しました。

一番感動した点は、溝畑観光庁長官から、この取組みに対して熱いメッセージをいただくことができ、参加者の機運を高められたことに感動しました。



夢を繋ぐまちづくり委員会  
委員長 神戸秀典

観光庁長官  
溝畑宏氏

2010年度 (社)小田原青年会議所  
(公社)日本青年会議所 理事長 釘持賢祐  
『地域のたから』創造会議 中台学先輩



箱根町長  
山口昇士氏



輝く未来創造室  
室長 佐藤友彦

夢を繋ぐまちづくり委員会  
委員長 神戸秀典



(神戸委員長)SLの思いはまだ残っていますか。

残っています。御殿場線にSLを走らせるために、これからも自らのライフワークとして活動していきます。

なぜ観光庁長官を呼べたのか？

神山議員とのつながりや中台先輩（横須賀JICシニア）とのつながりを活かすことができ、溝畑長官自身もこの観光エリアに強い期待を持っていただいたためです。

この観光圏は将来どうあるべきか？

国内のみならず海外からの観光客にもっと開かれた観光エリアにしていくべきだと思います。



# HJJCのハワイの地から

毎年行われている国際交流事業ですが  
目的と概要を教えてください

姉妹JCCであるホノルル日系人青年  
会議所との国際交流事業として毎年行  
われています。

毎年6月にはJCCメンバーがホノル  
ルへ訪問し、11月にはHJJCメン  
バーが小田原に訪れます。本年度は  
互いの友情・絆を深め、この地域の魅  
力を感じていただく事により自国への  
発信を期待するとともに、今後のさら  
なる国際交流の波及を目指しました。

事業内容を教えてください

例年における、HJJC・小田原J  
Cのメンバー同士を軸にした交流から、  
その輪を地域市民との関わりのある時



間づくりへと昇華させるよう、例年に  
ない、小学生との交流事業及び、箱根  
町観光課、箱根町観光協会の参加によ  
る、相互の誘客宣伝事業を行いました。

【スケジュール】

■10月20日(木)

【観光①】 湯河原万葉公園

【事業①】 小学生との交流事業

【事業②】 ハワイ・ホノルルと箱根の  
コラボレーションによる国際観光都市  
PRブース設置・運営

【事業③】 ウェルカムパーティー(箱  
根湯本ホテル)

■10月21日(金)

【観光②】 箱根を隅々まで知りつくす  
ツアー

【事業④】 フェアウェルパーティー  
(井上幹事邸でBBQ)

HJJCに参加して (小西正泰)  
HJJC参加のきっかけをお聞かせ  
下さい

今回のHJJCは、毎年恒例でハ  
ワイへ家族旅行をしている私にとって、  
非常に興味を持ちました。また、丁度  
そのハワイ旅行も翌月に控えていたこ  
ともあり、いろいろ聞いてみたいこと  
や、仲良くなつて、あちらへ行つてか  
らもまた会えるといいなあという期待  
もありました。実際に参加してみると、  
ハワイの同世代の方々と行動を共にす  
る中で、仕事や生活スタイル等のいろ  
いろな情報交換も出来、大変有意義な  
ものとなりました。



ましたが感想をお聞かせ下さい。貴重  
な経験となりましたらお願いいたし  
ます。

HJJCの参加の翌月、私は家族  
でハワイを旅行しました。ハワイでは、  
連絡を取り合っていたHJJCのメン  
バーと再会することが出来ました。  
彼は不動産会社に勤務していて、普段  
は大変忙しい方なのですが、私たちの  
短い旅のスケジュールに合わせて2晩  
も付き合ってくれました。初日の夜は、  
地元の人たちが集まるバーでいろいろ  
な人種の若者と盛り上がり、2日目の



参加したこと  
で知り合いが  
でき、ハワイ  
行つたと聞き  
ました

JCCのメンバーとの距離がぐっと近  
くなり、次回のハワイに行く事業での  
再開と彼らの来日が益々楽しみになり  
ました。

でHJJCの参加の翌月、私は家族  
でハワイを旅行しました。ハワイでは、  
連絡を取り合っていたHJJCのメン  
バーと再会することが出来ました。  
彼は不動産会社に勤務していて、普段  
は大変忙しい方なのですが、私たちの  
短い旅のスケジュールに合わせて2晩  
も付き合ってくれました。初日の夜は、  
地元の人たちが集まるバーでいろいろ  
な人種の若者と盛り上がり、2日目の



HJJC事業を始めて  
体験した小西正泰君



# 七月家族例会 『チームビルディング』

会員出席率  
81.1%

7月2日(土)  
11:00~16:00  
ヒルトン小田原リゾート&スパ



7月家族例会の概要を教えてください？

7月2日土曜日にヒルトン小田原でチームビルディングを行いました。目的としては、チーム内のリーダーシップや各自の分担された役割を責任持って果たし、与えられた課題をすばやく解決に導いていく。それらを行うことでメンバー個々の積極的な指導力・行動力、また問題解決力が身につくこと、また青年会議所の委員会をチームとして分け、研修を行っていくことで活気あふれ、一体感を高められるチーム(委員会)を目指しました。リーダーに求められるマネジメント能力を養うことで組織進化に繋がります。



家族も一緒に参加し、様々な難関を家族一体となって超えていくことで、家族間のコミュニケーション構築や信頼関係



**チームビルディングとは何ですか？**  
体と頭を使った各種のアクティビティを通じてチームビルディング、コミュニケーション等を体験します。チームビルディングとはチームメンバーひとり一人が真剣に取り組まないとならない課題に挑戦することで一見難しそうに思える事を、チームの戦略、役割分担、絶対にできると言う信念で不可能を可能に変えてゆく事を実際に体験し、その中で「Plan(戦略立案)↓Do(実行)↓Check(評価)」のサイクルを経験するプログラムです。



# 八月例会 『JCIサマースクール 『美しいふるさと』の学習』

会員出席率  
86.0%

Q8月例会は何時、どこで何の目的で行いましたか？

A 現代社会の子ども達のモラルの向上を目指し、自然いっぱい便利な物が何も存在しないサバイバルの様な環境の中、貧しかった時代を振り返り、現代社会の子ども達に体験させ、当たり前前に有る物への感謝を感じ、親子間コミュニケーション再構築と絆を取り戻させ、親は子に対し自分の背中をしっかりと見せられるような親子再生を目的に、小田原市 いこいの森をメイン会場として今事業JCSサマースクールを開催致しました。

苦悩の日々(委員長) 何故キャンプを選択したのか？

A 現代社会の便利な時代を生きる子ども達に、戦後の貧しかった時代をしっかりと感じさせる事ができ、簡単になんでも手に入れる事のできる現在を生きている事が、どれだけ幸せかを知り、子ども達が一人遊びでなく協力しあい、他を思いやることを育成できる。又親子のコミュニケーション、地域のコミュニケーションを構築する事ができる体験型事業が開催したいと我々委員会メン



うの思いで選択しました。

奇立ちから感動への道のり(中村委員長) 準備段階で自分又は他人奇立ちを感じた時はありますか。また、事業終了して感動した部分はありますか。

A 事業構築にあたり、まず我々委員会メンバー全員で悩み、答えがなかなか出なかった



事が、どうしたら、何をしたら親子の絆、ふれあいに繋がるのか？又親力再生にどうすれば繋がるのか、地域一帯となった教育ができるのかを考え、生みの苦勞を予定者より事業開催日まで、もがき、苦しみました。その甲斐が有り委員会メンバーが一つとなり、みんなで答えを出した事で開催当日の参加者親子の自然な、達成感のある笑顔を見る事ができ、参加者アンケートにもたくさん又是非参加したいとの声を頂けた事で感動した事が今でも深く心に残っています。

(高橋委員) 私達からみても本当に頑張っていました。が、何故そこまで頑張れたのか。

A 今年の委員会では無く、自ら考えさせられ、自分達の本来の青年会議所活動としてどうすれば地域貢献に繋がるかを、委員会の中で役職関係なく、悩み、苦しみ出した事で、参加者親子の感動ある笑顔をめざすという目標が自分の中に目覚め、自分がやらなければならぬという原動力に繋がりました。



# 例八月 「JCIとサマースクール」 「美しい「ふるさと」の学習」

8月20日(土) 9:00~  
8月21日(日) 11:00まで  
※1泊2日  
いこいの森キャンプ場  
担当・徳のこころ醸成委員会



この事業は今後どのように  
て欲しいか?

今事業「JCIサマースクール」をベースに毎年この様な親子のふれあい、地域のふれあいを推進出来る様な事業を開催する事で、親子の絆コミュニティが構築され、しっかりと親の背中を見せられる親が、多く地域に存在し他人の子どもでも叱る事の出来るような地域コミュニティが形成され、行政や地域の他団体等と連携し、地域一帯となった協議会が発足し地域間共育が形成される事で私達の宝である子ども達の明るい豊かな未来に繋いでいければ良いと思います。



参加者には何をもちかえって欲しかったのか?

親は自らを見つめ、背中を律し、子どもへの愛情を再確認し、子どもは親の偉大さ、大切さを感じ、親に対し尊敬する心覚え、親子間に希薄となっていたコミュニティを取り戻し、普段の生活に戻っても、お互いを愛し、いたわる事で、こころを持ちかえってもらえたら幸いです。



徳のこころ醸成委員会  
委員長 下田 悦基

【キャンプアンケート】  
参加者Kさん  
親子参加で夏休みの思い出になると思い参加しましたが、一泊するだけでも、いろいろな企画があり、ご苦労であったと思います。子供だけではなく親も勉強になり、講演はとても楽しく受講できました。親としての学習も時には必要なのだと感じました。

参加者Tさん  
大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。スタッフの皆さんの行き届いた準備と対応に感謝しています。子供たちも大変良い経験となりました。有難うございました。



# 九月例会

# 「伝えようこの日本の誉」

会員出席率  
78.2%

9月6日(火)  
19:00~21:00  
小田原市民会館小ホール  
担当・誇りあふれる  
市民意識確立特別委員会



特別委員会として何を伝えたいのか。教えよう。

先人たちの熱い思いで作られてきたこの国の歴史認識を再確認することで、先人たちに敬意をもって頂き、我々責任世代であるJCMメンバーが今後20年・30年先を見つめ、どのように歩むべきか、その道標になればと思います。開催しました。

紙芝居の思い 紙芝居作成の苦労話を教えてください。

紙芝居作成にあたり、まず絵を描く人をさがした。姪が美術の学校に通っていたのでお願いしたがなかなか引き受けてくれず、ご馳走をして、ようやく引き受けてもらった。今後この紙芝居は老人ホームなどで活用していきたいです。



この例会でメンバーは何を学び今後どのような活動をするべきか？

まずは、メンバーが真の歴史観を持ち報道プロバガンダに左右されない知識・意識を持っていただき、私たちが会社や家族にしっかりと日本人の誇り



例会担当：  
誇り溢れる市民意識  
確立特別委員会  
副委員長 石井昇

や自信を伝えることだと思います。

石井副委員長は誰が見ても途中でJCIに対するスイッチが切り替わったと思えますが、きっかけは何ですか？

昨年の今頃、家族にJCI反対運動を起され退会も視野に入っていたのですが、副委員長を任せられ簡単に辞める事も出来ないと思ひ、家族の説得をした結果、了解を頂きJCI活動の復活がなりました。家族の理解を得てのJCI活動なので中途半端な気持ちでやっつてはいけないと思ひ一生懸命、活動する事を決めました。そしてこの9月例会を任せられ本気でもう一度日本の歴史を勉強し、委員会メンバーと共に0から作り上げた事業でした。もちろん終了後の達成感には半端じゃなかったですが、スイッチが切り替わったのは年当初の準備の段階から委員会メンバーが私を信じてついてきてくれて時間を共有した時からだと思います。



誇り溢れる市民意識  
確立特別委員会  
委員長 杉山隆寛



講師：藤本一磨氏



PICK UP!

# 公益法人人格 取得に向けて

5月14日(土)  
19:00~20:45  
小田原アリーナ大会議室

公益法人制度改革対応セミナー  
の事業概要を教えてください。

数々の公益申請に携わられている秋田聡税理士事務所 所長 秋田聡氏をお招きし、セミナーを開催いたしました。

公益法人制度改革に伴い、社団法人小田原青年会議所も、平成20年12月から平成25年11月末日までの5年間に、「一般社団(財団法人)か「公益社団(財団)法人」への移行することとなった。それ



講師：秋田 聡氏

## 公益法人制度改革って何ですか？

明治29年に民法が制定されて以来見直しの行われてこなかった分野であり、実際上の問題として「官庁の許可制であるため、行政側にとって都合のよい公益法人が許可されやすく、許可の基準が明確でない」「公益性の基準が時代に即応できない」「営利法人に似た事業を行っているにもかかわらず税制優遇を受けていて、民

催いたしました。



的事業を行うことを主たる目的とする法人については、民間有識者による委員会の意見に基づき公益法人に認定する制度を創設した。

業を圧迫している公益法人が存在している」などの批判があったことから見直しをすることとなりました。これにより、民間非営利部門の活動の健全な発展を促進し、現行の公益法人制度に見



公益法人格取得担当  
公益財務委員会  
委員長 石田 正法



セミナー開催風景

PICK UP!

# 全国会員大会 名古屋大会

公益社団法人日本青年会議所  
第60回全国会員大会  
名古屋大会  
9月30日(金)  
10月1日(土)  
ナゴヤドーム他



渉外委員会が受け持った  
今年の各種大会を  
教えてください

- 1月20日~23日 京都会議
- 5月26日~29日 ASPACマニラ大会 in フィリピン
- 7月9日 関東地区大会 in こだま
- 7月14日~17日 サマーコンファレンス in 横浜
- 9月11日 神奈川ブロック会員大会 in 秦野

## 小田原井が準グランプリ獲得!



■9月29日~10月2日 全国会員大会 名古屋大会

■11月2日~7日 世界大会 in ブリュッセル

■11月26日 ありがとうブロック in 秦野

■11月27日 ありがとう関東地区 in 宇都宮を受け持ちました。



渉外委員会  
委員長 三宅秀和



# 小田原秋の祭典

## —オダワラ・ソウル・フード・フェスタ 2011—



10月15日(土)  
10:00~17:00  
10月16日(日)  
10:00~17:00  
小田原城址公園二の丸広場

# 十月例会

# 魂込めた食の祭典 SOUL FOOD FESTIVAL

会員出席率  
82.3%



**担当した 中村副委員長**

(中村大司副委員長) 神戸委員長への感謝の思い。この事業を終えて、率直な感想。

途中何度も心が折れかかりましたが、最後までやり切る事が出来て少しだけ成長出来た気が致します。

委員長には、一年間お世話になりました。

この事業の目的は何ですか？

われわれの観光エリアにある地域の魅力の発信と、地域ブランド向上のためです。

(神戸委員長) 次年度以降この事業はどうなっていますか？

この地域には、まだまだ埋もれた観光資源があると思うので、それらを発掘して磨き、発信していくことができる、ひとつのステップであって欲しいです。



で走り続けた一年だったと思います。一年間を振り返り、素晴らしい委員会メンバーに支えられた事に感謝いたします。



神戸委員長の本音、本音の本音、本音の本音の重責を担いたかったのか。

全国会員大会を主管したLOMの一年目の新規事業の立ち上げと、言う事で本気で悩みもがき続けた一年でした。

夢を繋ぐまちづくり委員会委員長としての重責は誠に重く感じましたが、受けたからには絶対にやり遂げると言う強い覚悟と気合



魂込めた食の祭典  
小田原 2011  
Soul Food Festival  
—オダワラ・ソウル・フード・フェスタ—



# 実行委員会 担当者独占インタビュー



裏方で頑張っていた上谷副委員長にお尋ねします。この事業を経験した感想を教えてください。

本年度より小田原JCIで初事業として開催したにもかかわらず、あれだけのお客さんに来ていただいたのも、事前準備から関連諸団体との打ち合わせや被災地の支援など、担当委員会や各部会で相当ご苦労されたこともあったかと思えます。小田原JCIのメンバー全員で一つの事業をやり遂げるという心地よい達成感を味わえたのもよかったです。次年度以降はもっと他団体との連携を図り、ここからJCI活動の幅をもっと広げられるような事業になればと思います。



上谷広副委員長

会場担当として頑張ってくれました青山委員に感想を聞きました。

杉山特別委員長が会場担当の部長でしたが、私の役割・期日、その後の対応まで指示していただき、迷うことなく行動できました。会場設営・撤去には多数のメンバーがご協力くださり、会場担当幹事として困ることはありませんでした。会場設営当日、テント50張り・看板立てが3時間で完了したときには「JCIの若きパワー」を感じました。

会場となった小田原二の丸広場・銅門には、昔ながらの地形・生垣・白壁が残っており、小田原の歴史と小田原のんびりとした空気が流れています。また出店ブースは地元ならではの小田原井B級グルメ、ぐるっと箱根・県内のご当地グルメが揃いました。フェスティバル終了時刻を過ぎてもお帰りにならないお客様に、食と小田原を存分にお楽しみいただけていると実感

しました。またサッカーを通して福島の子供達が元気にプレーし喜ぶ姿から「ほんとうによかった」と思うとともに、外でもいっきり遊べないという現状を知り、原発事故のもたらす深刻さと支援の必要性を感じました。地域の方々と共に楽しみ、また被災地支援として活動させていただき、充実感あふれる2日間でした。



青山恵美委員

被災地担当の杉崎室長にお尋ねします。開催までの主な活動内容をお聞かせください。

開催日1ヶ月前からのタイトなスケジュールの中、事業構築の経験が浅く、新人メンバーが多いアカデミー委員会中心とした組織をあえて創りゼロベースから企画し、直接的被災地3県(岩手・宮城・福島)をWebサイトでの流通を生み出しながら支援し、当日は実際に東北地域の方々に地域のたからを小田原域に持ち寄り振舞って頂きました。また、別会場では地元唯一のプロチーム「湘南ベルマーレ」とタッグを組み、福島県の少年サッカーチームを招待し、小田原のチームと親善試合をし、大雄山最上寺で宿泊・座禅・お勤めをし、最後はプロのチームの試合観戦をしながらのバスツアーを組みました。



杉崎尚人室長



福島から子どもたち4チーム60名が集結!



活動中で一番苦労した部分をお聞かせ下さい。また裏話等ありましたらお願いいたします。

開催日1ヶ月前の急な振りに応えようと開催までの動きやスケジュールをつくるのが一番大変でした。また、アカデミーメンバーを事業構築の始めから経験して頂くことによりJCIの魅力を感じて頂くように企画していました。その結果、JCI運動に火がついたメンバーが多く出てきました。特にリーダーになってくれた岩手県担当の井上君、福島県担当の一寸木君、宮城県担当の椎野君、ベルマーレ担当の村山君! なたたちは最高のパフォーマンスを見せてくれました! 本当に感謝! ありがとうございます!

フェスティバル終了した感想をお聞かせ下さい。

まず、時間がなかったというのが本音の感想です。もっと時間があればこんな事やあんな事ができるのにと、関わった全員が思いました。しかし自分の事業を自分の手で0から生み出せる経験は何事にも代え難い貴重な経験をしたと思っています。クレームゼロで関わった全ての人たちが全員から感謝される事業を被災地支援部会は全員の力で作り出すことが出来ました。先日福島県に行ってきました。3.11から9ヶ月以上経って未だに復旧すら出ていない地域があります。将来の見通しが立たないまちがあります。風評被害で仕事がない。子ども達が外に出られない。しかし彼らは明るく元気な振舞っています。少しでもこの震災ことを心に刻んでもらうために...。このまちからひとり一人が自覚し東北にも世界にもキモチを届けられることが出来たらそれは素晴らしいことです。我々小田原JCIのビジョン達成の瞬間ではないでしょうか。



被災地支援部会のメンバー 福島県からブース出店頂いた皆様



# 十一月例会 「国家とは何か」

会員出席率  
70.8%

11月1日(火)  
19:00~21:00  
小田原市保健センター  
3階 大研修室



横田 滋・早紀江夫妻

立をされているものであって、い犯されてもおかしくない環境にあることを、いま一度理解をすべきであると言えます。同時に、私たちが国民が日本という国家を抱えている諸問題に無関心であることは、翻れば自身に降りうる不利益であることを私たちは認識しなければなりません。



(公社)日本青年会議所  
主権国家確立委員会の皆様

特別委員会は3つの例会を通じて何を伝えられたか



11月例会で一番伝えられた事は何ですか  
私たちが日本の国民であることは、それぞれにおいて自明のことであると日常においては考えていて、改めて「確認」をすることではないと思います。しかし、こと昨今の領土領海における問題において、国家の主権を守りえなくなっている日本という国家の国民は、その存在はあくまでも現状成

衣食住に足り、平等に教育を受ける権利を持ち、ある程度の安心安全のなかで生きている私たちの生活が、国家の在り方が不透明化すると同時に少しずつ失われつつあります。しかし従来のそれは、ともすると天から与えられたものであり、本来は私たちが努力をして手に入れなければいけないものだ、という認識が薄れていると感じます。平和であることは素晴らしいことだ。ただ平和が霧雨気的に成立していることは大違いです。今一度、地域市民一人ひとりが、この国の在り立ち、いま住まう地域統治の在り方、そして日本という国家についてもう一度学び直すことで、私たちが担うべき役割を再認識する、そんな一歩を踏

み出す危機感と勇気を感じて頂けたらと思います。  
特別委員長の独り言  
3月・9月・11月・HJJCC  
新しいジャンルに飛び込み、実に課題の多い一年だったと思います。本当に勉強をいたしましたし、勉強させて頂きました。

初めての司会を経験した感想を教えてください(三浦委員)

初めての司会で緊張してしまい、上手く進行ができませんでした。つくづく思い知らされました。なかなかシナリオ通りにはいかないものですね。でも、良い経験をしました。

横田夫妻送り迎への裏話を教えてください(神野幹事)

お二人とも、かなりの高齢のため若干お疲れだったようでありお話しするはしていただけませんでした。最初は、ただの行方不明として警察で扱われたため同年代の遺体が発見されると、どこまででも確認に向かったそうです。めぐみさんが北朝鮮による拉致であることが分かってから、これまで数千回、日本全国で講演を行ってきた、北海道から沖縄まで行ったことのない県はない、と言われました。そろそろ、体力の限界が来ており、何年も続かないだろう。今のうちに、出来る限り伝えていきたいと話されていました。



# 十二月例会 「卒業者を囲む会」

会員出席率  
88.8%

12月6日(火)  
【第一部】卒業式 式典  
18:00~20:45  
小田原お堀端コンベンションホール  
【第二部】卒業者を囲む会  
21:15~23:00  
万葉の湯

何故この卒業例会を開催するのでしょうか?

卒業者に対して、これまでのJC活動に対する功労を称えようと共に、「C活動で経験してきた貴重な経験・体験をメンバーに伝えて戴き、現役メンバーはその「思い」を受け、次年度以降の活動の糧となるような場を提供し、2011年度の総決算となることを目的に開催致しました。

今年の工夫等教えてください

例年の箱根開催を小田原市街地に変え、式典から懇親会、2次会までのアクセスを良くし「卒業者をみんなで祝う」をスローガンに動員に力を入れました。式典に関しては「場所」よりも「雰囲気」に力を入れ、ステージ照明などを工夫し卒業式として相応しい「品格」ある演出を行いました。懇親会では、アカデミーメンバーから卒業者への贈り物としてサプライズアトラクションを行い、懇親会を盛り上げる演出を行いました。



## 卒業おめでとうございます!

### 祝卒業

これからは各地域・各分野で活躍する格好良い先輩でいて下さい



松浦秀幸君

柴田明訓君

大高英之君

下田悦基君

金宮秀典君

瀬戸康弘君

田川順也君

徳田健司君

三浦健二君

加藤千潮君

瀬戸佳君

伊東かずみ君

小楠雅昭君

磯崎武志君

村上道明君

三宅秀和君

# 3.11 東日本大震災

## 被災地支援活動報告

東日本大震災における対応について

社団法人 小田原青年会議所  
理事長 釘持 賢祐

犠牲に遭われた方々には衷心より哀悼の意を表し、被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。3月11日に発生した東日本大震災の有事に伴い小田原青年会議所としても緊急事態宣言を発令し活動の方向性をまずは被災地域救済へ舵取りをしていきたいと思っております。

この問題は東北地方だけのものではなく日本国家全体をも揺るがす問題であり我々一地域や一個人で大きなことは出来ないかもしれませんが、今私たちができる事で最善を尽くしていきたいと思っております。

今後、小田原青年会議所事務局を本部とし義捐金の基金活動を行ってまいります。そして本部以外にも駅前等で活動していく予定です。皆様のご協力をお願い申し上げます。



### 募金箱設置協力店リスト

- スナック木蓮
- 北海道ラーメン十勝屋
- 尾崎商店
- 人力厨房
- 中華料理昇玉
- 安藤石油(株)
- 中国料理森羅
- 豚TON拍子まいうー
- 鳥ぎん 本店
- スナック花梨
- くっちゃん鴨宮店
- 居酒屋 かせん
- 炭火串焼き 城山楽
- BAR 7th NEST
- 彩酒亭 洞
- しよくあん
- 小田原 魚河岸田
- 酒茶や なおえ
- そば季奇 季作久
- 鳥ぎん 駅前店
- 炉ばた焼き いくよ
- 医療法人 成美会 高橋歯科医院
- エデンの園
- 光陽館
- 花のクオノ
- わかば調剤薬局
- 日清亭
- ケンス(株)
- ちもと
- まるきや
- 吉池旅館ステーキハウス
- 餃子屋栢山店
- 井上酒店
- アポロ荘
- 餃子ショップ
- 和食創作 enn
- Paradise
- 湘南らーうどん
- 居酒屋五郎兵衛
- スナックカサブランカ
- 札幌ラーメン山竹
- クラテリス
- 仙次郎
- 慶州苑
- 相仙
- KASEN
- 早川くるまやラーメン
- amp
- 整体&エステルーム REE
- 海鮮茶屋 魚国
- あおき釣具店
- 仙次郎
- 鶴寿司
- 西湘畜産
- DELSOLE
- ステーキハウス西湘
- インプルフ
- スナック月花
- 金子商会
- アリコ
- 田中金物店
- SMB C日興
- 土間土間
- まんま
- 平野(株)
- セツコパレイスクール
- 星月
- 紫 ~パープル~
- 花ふじ
- ふじロマンス
- 印刷市場(おむろ)
- 和らく本陣
- HSA
- しゅらり
- ふわり
- 泰東興業
- スナック007
- (有)イヨダ
- 伊勢屋
- 杉兼
- 田代吉右衛門本店
- 合計: 1,094,462 円

### 募金活動報告

3月16日(水)	18:00 ~ 19:00	小田原駅アークロード	226,631 円
3月17日(木)	07:00 ~ 08:30	小田原駅アークロード	185,636 円
3月17日(木)	17:00 ~ 19:00	小田原駅アークロード	476,531 円
3月18日(金)	07:00 ~ 08:00	小田原駅アークロード	98,225 円
3月18日(金)	17:00 ~ 19:00	小田原駅アークロード	405,818 円
3月19日(土)	11:00 ~ 17:00	小田原駅アークロード	404,419 円
3月20日(日)	11:00 ~ 17:00	小田原駅アークロード	190,566 円
3月21日(月)	11:00 ~ 17:00	小田原駅アークロード	250,265 円
3月22日(火)	17:00 ~ 19:00	小田原駅アークロード	62,418 円
3月23日(水)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	97,598 円
3月24日(木)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	168,091 円
3月25日(金)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	84,283 円
3月28日(月)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	68,453 円
3月29日(火)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	91,507 円
3月30日(水)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	83,309 円
3月31日(木)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	57,013 円
4月01日(金)	18:00 ~ 20:00	小田原駅アークロード	46,027 円

合計: 2,996,790 円

# 2011年度 新入会員紹介

## 2011年度新入会員紹介



脇山 直也  
(株) 鈴木組



井上 貴充  
さがみ信用金庫 営業企画部



田中 大輔  
(株) 田中金物



二見 真衣  
(株) リープ 代表取締役



椎野 実希  
Foxy / Larimar 代表



村山 真康  
(株) 村山商店 主任



田中 秀和  
日興コーディアル証券 (株)



日比野 雅弘  
(有) ワンズファクトリー 代表取締役



一寸木 慎也  
(株) エスパックシステム



奥津 雄介  
パートナーズ(株) AMISA



秋元 洋平  
(株) 岩本商店



小西 正泰  
(株) 相模 代表取締役



成田 満治  
(有) 成田建築 専務取締役



塩脇 啓吾  
第一生命保険 (株)

今後のご活躍を  
期待しております

褒賞受賞者のご紹介



優秀 JAYCEE 賞 石井 昇

優秀 JAYCEE 賞は J C 運動に顕著な功績があり、例会出席率も高い個人を対象としました。



優秀委員会賞 夢を繋ぐまちづくり委員会

委員会活動を通じて J C 運動に顕著な功績があり、且つ所属委員会の例会・委員会出席率が良好であった委員会を対象としました。



感謝状

小楠雅昭・村上道明  
田川順也・磯崎武志

長年にわたり J C 運動に顕著な功績があった卒業生（正副経験者）を対象としています。



優秀新人賞

安藤智子 田嶋崇之  
細川強 浅田真広  
田川修三

入会2年未満の正会員で、J C 運動に積極的に参加し、且つ例会出席率が良好であった個人を対象としました。



理事長特別賞

竹田将俊・井上宗丈

理事長の独断で判断してもらっているため詳細は不明！狙って取れる賞ではありません。

特別功労賞  
感謝状

伊與田英史  
じんだ組・小田原市老人クラブ連合会・中台学先輩

# SPECIAL THANKS!

ありがとうございます!

## ～ご協力頂いた団体の皆様～ (順不同)

### ■ 6月例会 JC箱根フォーラム

- ・観光庁
- ・小田原市 (観光課)
- ・箱根町
- ・真鶴町
- ・湯河原町
- ・御殿場市
- ・熱海市
- ・NPO法人情緒豊かなまちづくり
- ・箱根湯本観光協会
- ・小田原市観光協会
- ・小田原箱根商工会議所小田原青年部
- ・小田原箱根商工会議所箱根青年部
- ・神奈川県西湘地域県政総合センター
- ・小田原市商店街連合会
- ・湘南建設業協会青年部会
- ・(有)箱根丸山物産
- ・熱海商工会議所

### ■ 10月例会 Soul food Festa 2011

- ・小田原市 (産業政策課)
- ・小田原市商店街連合会
- ・北條六斎市実行委員会
- ・小田原城ミュージックストリート実行委員会
- ・小田原映画祭実行委員会
- ・東通り商店会
- ・湘南ベルマーレ
- ・大雄山 最乗寺

### ■ 8月例会 JC サマースクール In2011

「～美しいこころの学舎～」

- ・小田原市 農政課
- ・小田原市産業政策課
- ・小田原市教育委員会
- ・小田原市森林組合
- ・小田原市老人クラブ連合会
- ・報徳農場
- ・関東学院大学 学生生活課
- ・小田原女子短期大学
- ・松居和氏 (講師講演)
- ・林青会
- ・日本 JC 徳あふれる心醸成会議 (家訓プログラム)

#### 協賛

- ・ハウス食品
- ・(株)古川

### ■ 10月例会 (JC autumn Area Connection

～日本の遊び向上フェスタ～&チャレンジみんなのお店)

- ・小田原じんだ組
- ・小田原市老人クラブ連合会
- ・関東学院大学 (学生ボランティア)
- ・小田原女子短期大学 (学生ボランティア)
- ・さがみ信用金庫 (ポップコーン機械を借用)
- ・JC サマースクール参加親子

#### 協賛

- ・万葉倶楽部(株)
- ・天成園
- ・海舟

ご協力ありがとうございました。

《2012年度スローガン》

be proud of~

2012年度  
社団法人小田原青年会議所  
第55代理事長 古川大司



2012年度も小田原青年会議所を宜しくお願い致します

年間事業報告書担当：総務広報委員会



山田幹事



谷委員長

伊東幹事

日下副委員長



大森副委員長

社団法人小田原青年会議所  
年間事業報告書 2011

社団法人小田原青年会議所  
神奈川県小田原市本町 1-1-38  
あいおいニッセイ同和損保ビル 1F  
tel . 0465 (22) 6381 fax . 0465 (22) 8200  
mail . info@odawara-jc.or.jp  
http://www.odawara-jc.or.jp/

発行責任者	釘持 賢祐
編集責任者	加藤 千潮
編集担当者	総務広報委員会
委員長	谷 聖昭
副委員長	大森円 日下智博
幹事	伊東かずみ 山田満
製作	印刷市場

(毎年年初発行)

発行人  
編集人

谷 釦持  
聖賢 祐 昭

住所…小田原市本町一丁目二三八  
あいおいニッセイ同和損保小田原ビル1F

電話…0465(22)6381



## 2011 年度 年間事業報告書

(社) 小田原青年会議所

